

款10 教育費

項1 教育総務費

目1 教育委員会費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
6,510,000円	6,116,750円		393,250円

目的	教育委員会議の開催				
指標	開催回数	目標	15回	実績	16回 (14年度 14回)
説明	委員会に属する事務を適正に管理、執行し、本市における教育振興を図るため、教育委員会を16回開催し、教育行政の基本方針、小・中学校、幼稚園の教育指導方針、重点施策及び条例規則の改正等24件の審議を行うとともに、諸事業の円滑な執行に努めました。				

〔委員報酬〕 5,414,400円

・教育委員会委員 委員長 1人 委員 3人

〔交際費〕 8,400円

その他経費

〔負担金〕 680,110円

・三重県市町村教育委員会連絡協議会 372,110円

・三重県都市教育長会 85,000円

・全国都市教育長会等 129,000円

・三重県公立学校施設整備期成会等負担金 94,000円

目2 事務局費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,302,322,000円	1,291,092,015円		11,229,985円

〔一般職給〕 73人 709,841,615円

〔嘱託職給〕 18人 52,156,931円

(教育総務課)

〔退職手当〕 253,555,223円

〔公務災害補償費〕 24,550円

〔事務局管理運営費〕 3,221,402円

・職員健康管理費

(教育施設課)

目的	教育施設の充実(30年代建設校舎等の改築)				
指標	PFI手法の導入による改築計画	目標	PFI事業優先交渉権者の決定	実績	PFI事業優先交渉権者の決定 (14年度 PFIの業務委託)
説明	30年代建設校舎の改築について、PFI事業による民間事業者の募集、評価・選定を行い、優先交渉権者を決定し公表しました。				

〔学校施設整備PFI推進事業費〕 15,013,760円

その他経費

〔市立学校施設整備基金積立金〕 172,527,666円 (その他特財 1,666円)

〔公立学校施設台帳整備事業費〕 131,664円

〔事務局管理運営費〕 83,874,417円

目 3 教育振興費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
274,188,000円	256,569,331円		17,618,669円

(教育総務課)

目的	学生、生徒が経済的理由により、修学困難とならないよう学資の貸与を行う。				
指標	支給対象者	目標	118人	実績	129人 (14年度 106人)
説明	高校生、大学生、専修学校生に奨学資金の貸与(貸与総額31,170千円)を行うとともに、海外で理科系の学問を学ぶ人材の支援・育成を図るため、奨学資金の給付を行いました。				

〔奨学資金〕	8,988,213円		
〔四日市市科学教育奨学資金〕	420,000円	(その他特財	420,000円)
〔私立学校等振興助成費〕	41,951,260円		
・私立学校等運営費補助金	11,517,650円		
・私立幼稚園運営費補助金	9,847,410円		
・私立幼稚園教員研修費補助金	1,890,000円		
・私立幼稚園協会運営費補助金	90,000円		
・私立幼稚園保育料補助金	18,606,200円		

(指導課)

目的	小中学校教育を充実する				
指標	指導要録の各教科の 評定結果	目標	「おおむね満足 できる」以上75%	実績	「おおむね満足できる」 以上76% (14年度 -)
説明	外国人英語指導員 8 名を各中学校に派遣し、英語教育の充実に努めました。読書指導については、全中学校および小学校 4 校に図書館司書を配置し、読書冊数の増加や図書館利用等に大きな成果をあげました。また、基礎学力定着・向上をめざして到達度検査を基に指導について具体的な提言を行い、取組の強化につなげました。				

〔委員報酬〕	218,400円		
・障害児就学指導委員会委員(3人)			
〔児童生徒指導事業費〕	18,384,620円		
・環境教育推進事業費	474,600円		
・スクールスポーツ委託事業費	200,000円	(県支出金	200,000円)
・文化部活動奨励費補助金	1,108,970円		
・自分発見中学生・地域ふれあい事業費	1,400,000円	(県支出金	700,000円)
・基礎学力定着向上事業費	5,856,020円	(県支出金	2,890,000円)
・学校特色化支援事業費	9,345,030円		
〔英語指導員経費〕	33,490,525円	(その他特財	120,000円)
〔教職員研修費〕	263,390円	(県支出金	110,000円)
〔学校図書館推進サポート事業<県補緊急雇用創出>〕	22,950,000円	(県支出金	22,950,000円)
〔小・中学校一貫教育推進事業費〕	640,499円		

目的	生徒指導を充実する				
指標	問題行動・不登校児童生徒数	目標	160件・370人	実績	204件・324人 (14年度159件・370人)
説明	教育相談事業及び各学校における生徒指導を充実させることにより、問題行動の発生件数は前年よりは増加したものの13年度比51%減、不登校児童生徒数は14年度より12%減少することができました。				

〔児童生徒指導事業費〕	39,967,596円		
・教育相談事業費	4,000,000円		
・中学校単位地域すこやか協力者会議事業費	630,000円		
・生徒指導対策事業費	10,390,000円		
・不登校対策事業	3,000,000円		
・帰国・来日外国人児童生徒教育充実事業費	17,589,596円		

- ・外国人児童生徒サポート事業 974,000円 (県支出金 974,000円)
- ・心の教室相談員活用調査研究委託事業費 2,484,000円 (県支出金 2,484,000円)
- ・保護者・地域の活動ステージ整備事業 900,000円 (県支出金 900,000円)

目的	幼稚園教育を充実する				
指標	保護者の保育に対する信頼度	目標	「信頼できる保育」80%以上	実績	未実施・調査検討作成(14年度 -)
説明	園開放や子育て相談などを実施し、地域の子育てセンターとしての役割を高めるとともに、地域が主体となる子育て支援活動を2地域で実施しました。また、道徳性育成研究委託の2年次として、幼児期の道徳性の芽生えを培う教育をさらに進めることができました。信頼度に関する調査は、内容検討の上設定し、16年度より実施します。				

- 〔子育て支援推進事業費〕 4,246,000円
 - ・子育て支援活動費 900,000円
 - ・子育て支援運営費補助金 1,596,000円
 - ・幼稚園道徳性育成研究委託事業費 1,750,000円 (国庫支出金 1,750,000円)

その他経費

- 〔負担金〕
 - ・三四教育発表振興会 2,581,000円

(学校教育課)

- 〔学校図書館資源共有型モデル地域事業〕 3,298,890円
平成13年度開始の学校図書館ネットワークモデル事業。ネットワークは整備され15年度に完了した。

- 〔保健給食費〕 1,184,933円
 - ・保健給食研修費 293,188円
 - ・環境衛生検査室管理費 260,605円
 - ・四日市学校保健会補助金 486,000円
 - ・四日市学校保健大会開催費 145,140円
- 〔小・中学校一貫教育推進事業費〕 9,271,315円
- 〔学校特色化支援事業費〕 13,638,033円
- 〔負担金〕
 - ・三重県特殊教育振興会等 439,100円

(人権・同和教育課)

目的	学校人権教育の推進充実を図るため、リーダー育成、課題研究、情報の共有化、実践の強化を図る。				
指標	リーダー研参加人員	目標	20人	実績	20人(14年度 -)
	研究委託校園数		2園、10校		2園、10校(2園、6校)
	委託中学校区		14中学校区		14中学校区(14中学区)
	委託中学校区		県委託：7中学区		7中学校区(7中学校)
説明	4日間の連続講座のリーダー育成研修を実施し、指導者の育成に努めました。個別の分野における人権教育の研究を進めて、その成果を市内の全校園に広げました。保・幼・小・中での人権教育の連絡、連携を図り、実践交流形式を取り入れ、より充実した研修としました。また、14年度から3年間(7校ずつ)の全中学校区における県の人権教育推進委託事業においては、情報交換や合同研修会により、各校園教職員の人権感覚や実践力向上に努めました。				

- 〔人権教育指導者・リーダー育成充実事業費〕
 - ・学校リーダー育成研修会事業費 439,540円
 - ・人権教育推進校園委託事業費 1,100,000円
 - ・中学校ブロック人権教育充実委託事業費 700,000円
 - ・人権教育実践推進事業費 2,403,757円 (県支出金 2,403,757円)
 - ・学校人権教育研修会 128,350円

目的	地域の児童・生徒の自主自立を支援				
指標	委託校	目標	9小中学校	実績	9小中学校 (14年度 8校)
	実施回数		50回		66回 (14年度 80回)
説明	地域人権教育推進事業では、人権学習、進路相談等を中心に小中学校の幅広い地域から参加者を募り、人権尊重の心と実践力が育まれるように進めてきました。また、キッズホリデースクール事業では、実施主体である四館所が企画運営委員会の機能を充実させ、内容の再検討を行うとともに多彩に展開しました。				

〔子ども人権文化創造事業費〕	5,061,145円
・地域人権教育推進事業費	4,340,000円
・キッズ・ホリデースクール事業費	721,145円

その他経費

〔人権教育学習機会提供・充実事業〕(研修派遣、ポスター・カレンダー、作文集)	3,996,751円 (県支出金 145,000円)
〔人権教育・学習資料充実事業費〕(学校人権教育の手引き他)	147,585円
〔人権教育・学習機材充実事業費〕(パソコン導入、学習図書他)	1,096,732円
〔学校人権教育事業費〕(学校同和教育奨学資金)	1,104,000円

(教育センター)

目的	情報教育の推進				
指標	情報担当者への加配事業に関するアンケート 図書室LAN整備校数	目標	満足度 80% 60校	実績	満足度 85% (14年度 未実施) 60校 (14年度 51校)
説明	平成15年4月から翌年3月までの間に、延べ51人(5,280人日)の職員を雇用し、情報教育推進のため各小中学校に派遣しました。また、小1校、中8校への工事を行い、市内全小中学校へのコンピュータ室～図書館～職員室のLAN工事を完了しました。				

〔情報教育推進補助加配事業費(県補緊急雇用創出)〕	26,197,500円 (県支出金 26,197,500円)
〔学校図書館資源共有型モデル地域事業費〕	3,100,650円

目4 教育・視聴覚センター費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
374,678,000円	359,049,373円		15,628,627円

目的	情報教育の推進				
指標	教職員へのパソコンの活用に関するアンケート	目標	満足度 75%	実績	満足度 73% (14年度 未実施)
説明	小学校6校のコンピュータ設置教室の空調等の整備を行い、小学校全39校の環境整備を完了しました。また、小中60校の学校ホームページの立ち上げを完了しました。更に、コンピュータ活用についての研究、教育情報データベースの充実等で、学校教育におけるコンピュータ活用の推進を図りました。				

〔教育情報通信システム運営費〕	321,431,163円
-----------------	--------------

目的	学校・園での生活に不応を起している子どもの支援				
指標	教育相談を実施した保護者へのアンケート	目標	満足度 80%	実績	満足度 83% (14年度 未実施)
説明	発達や行動等に課題をもつ子どもを対象に、学校、園、保護者からの要請に応じて相談活動を実施しました。また、子供の状況に応じて学校や専門的な相談機関、医療機関と連携を図りながら、支援・援助を行いました。				

〔教育センター事業費〕 5,613,308円

・教育相談事業費

○相談件数等

来所相談件数	相談延回数	訪問相談件数
223 件	2,092 回	109 件

○関係機関との連携件数

相談機関	医療機関
30 件	22 件

目的	教職員の多様なニーズと課題解決のための研修を推進				
指標	研修会に参加した教職員へのアンケート	目標	満足度 80%	実績	満足度 85% (14年度 未実施)
説明	学習指導、生徒指導、人権教育、情報教育等を教育課題とし、延べ 7,700人が受講しました。また、幼稚園グループ研修会(22回 323人)や先進校園への派遣研修(17人)を実施しました。				

〔教育センター事業費〕 8,959,018円

・教職員研修費(講師報償費、先進校派遣、使用料)

8,400,268円

・三泗乳幼児教育研修事業費 558,750円 (その他特財 150,000円)

目的	学校・園における教育課題解決のための研究を推進				
指標	課題研究に対する教職員へのアンケート	目標	満足度 75%	実績	満足度 75% (14年度 未実施)
説明	国立教育政策研究所研究部長の指導のもと、各教科における「少人数指導」についての研究等 6 課題の教育課題研究に取り組み、研究成果を関係機関に配布しました。嘱託研究、嘱託奨励研究においても今日的な教育課題の実践的研究を行いました。				

〔教育センター嘱託研究事業費〕 306,000円

〔教育センター事業費〕 4,749,327円

・教育課題等研究調査費 2,212,507円

・教職員研修費(嘱託研究校・園事業費) 2,536,820円

〔視聴覚ライブラリー事業費〕 6,573,826円 (その他特財 1,581,000円)

〔視聴覚センター事業費〕 1,184,067円 (その他特財 89,100円)

生涯学習や学校教育の効果的な活動を支援するため、液晶ビデオプロジェクター、教材用ビデオテープ、16ミリフィルム等の視聴覚機器・教材の整備を行いました。また、市民の生涯学習に寄与できる実技講習会を実施するとともに、映画鑑賞会「親と子の映画会」を年7回実施し、延べ1,108人が参加しました。

区 分	保 有 数		利 用 状 況			
	購入数	保有総数	学校教育	社会教育	その他	計
16ミリフィルム	0	1,207	58	48	12	118
ビデオテープ	37	1,222	292	86	172	550

区 分	保有総数	利用回数	利用日数
16ミリ映写機	2	5	29
液晶プロジェクター	6	295	696
スライド映写機	2	12	79

○実技講習会実施状況及び応募状況

講習会名称	ビデオ撮影	ワード入門	ワード基礎	エクセル入門	エクセル基礎	パソコン入門
講習会開催回数	2回	1回	2回	1回	2回	2回
定 員	20人	40人	80人	40人	80人	80人
応 募 数	40人	292人	241人	225人	352人	273人

〔教育センター事業費〕 277,504円

・教材開発普及費

〔適応指導教室事業費〕 5,640,155円 (その他特財 427,700円)

〔不登校児童生徒支援ボランティア事業費〕 1,164,730円

不登校児童生徒の社会性や協調性を培い、集団適応能力を高め、学校復帰を目指して学習及び体験活動を行いました。また、家庭に閉じこもっている不登校児童生徒に対して、学生ボランティア24人を登録し、遊びや話し等、児童生徒とのふれあいを通し、自立に向けた支援活動として、家庭への派遣、適応指導教室での学習や体験活動支援のほか、登校支援の活動も行いました。

開級日数	通級生 42 人					
	復 帰	進 学	就 職	再相談	再入級	その他
184 日	11人	10人	3人	11人	5人	2人

家庭派遣状況

派遣件数	派遣回数	学校復帰	進 学
5 件	101 回	1 人	1 人

ふれあいフレンド活動支援状況

活動内容	参加人数	活動回数
学習支援	95人	72回
体験活動支援	55人	33回
登校支援	0人	0回

その他経費

〔負担金〕 1,165,800円
 ・三泗教育研修運営委員会 1,100,000円
 ・全国教育研究所連盟等 65,800円

項 2 小学校費

目 1 学校管理費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,724,306,000円	1,700,106,229円		24,199,771円

〔一般職給〕 72人 548,174,074円
 〔嘱託職給〕 38人 110,489,497円

(教育総務課)

〔学校管理運営費〕
 ・一般管理運営費
 事務補助及び給食調理員賃金等 130,391,367円

(学校教育課)

目的	健康診断の充実				
指標	受診率	目標	100%	実績	99.8% (14年度99.7%)
説明	学校保健法に基づき、心臓・検便・検尿等児童の定期健康診断や就学時の内科・歯科検診を実施したほか、健康増進事業の一つとして眼科・耳鼻科の専門医検診を実施しました。				

〔非常勤職員報酬〕 44,290,290円
 ・校医 44人 22,772,130円
 ・歯科医 44人 17,529,160円
 ・薬剤師 39人 3,989,000円
 〔学校保健衛生管理費〕 34,907,781円
 ・ 児童健康診断費

目的	安全で安価な給食の提供				
指標	一食あたり人件費	目標	208円	実績	198 円 (14年度 214円)
説明	安全、安心な給食を提供し子どもたちの健康増進に寄与するとともに、子どもたちの健全な食育教育を推進するため事業を実施しました。				

〔学校給食管理運営費〕	70,619,507円
・学校給食業務運営費	17,406,258円
・なかよし給食事業費	4,027,789円
・給食従事者健康診断費	1,219,283円
・一般管理運営費（プロパン、都市ガス等）	47,966,177円
〔学校管理備品整備費〕	24,566,777円
・一般給食備品（給食室備品）	

その他経費

〔学校管理運営費〕	298,034,113円	（その他特財 5,698,518円）
・一般管理運営費		
光熱水費等経常経費		
〔学校管理備品整備費〕	18,867,787円	
・一般備品整備費（印刷機、キャビネット等管理備品費）	17,657,665円	
・一般保健室備品	1,210,122円	
〔学校保健衛生管理費〕	17,220,066円	
・教職員健康診断費	8,817,833円	
・一般管理運営費（保健用消耗品等）	8,402,233円	
〔修学旅行引率事業費補助金〕	515,045円	
〔負担金〕	19,159,397円	
・学校災害賠償補償保険料等	1,978,012円	
・日本体育学校健康センター共済掛金	15,032,200円	（その他特財 6,726,300円）
・三重県学校保健会	261,585円	
・全国連合小学校長会等	1,887,600円	

（教育施設課）

目的	教育施設の適正な維持管理・補修				
指標	補修処理率	目標	46%	実績	44% (14年度 54%)
説明	施設の保守点検、清掃管理等を定期的に行うとともに、補修改修を計画的に施工し、緊急修繕に即応するなど、施設設備の適正な維持管理整備に努めました。安全対策としてフェンス・門扉の設置を急遽優先施工したため、通常の補修処理が一部先送りになったものの概ね目標どおり執行しました。				

〔学校管理運営費〕	336,430,682円
・施設維持管理費	88,498,311円
・施設補修費	247,932,371円（国庫支出金 4,140,000円）

目的	快適空間づくり				
指標	整備校数	目標	(空調設備) 保健室1校 職員室12校	実績	保健室1校 (14年度 18校) 職員室12校 (14年度 6校)

〔学校管理運営費〕	27,335,700円	（国庫支出金 4,928,000円）
・施設補修費		

その他経費

〔学校管理運営費〕	18,146,183円	（その他特財 720,800円）
・一般管理運営費（土地使用料等）		

目2 教育振興費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
397,235,000円	390,619,188円		6,615,812円

(指導課)

目的	小中学校教育の充実				
指標	指導要録の各教科の評定結果	目標	「おおむね満足できる」以上75%	実績	「おおむね満足できる」以上76% (14年度 -)
説明	全小学校に市内及び市内近辺に在住する外国人英語指導員7名を3年生以上の学級に年間10時間以上派遣し、小学校段階にふさわしい体験的な内容を重視した英語活動を行うことにより、児童の英語によるコミュニケーション意欲等が高まりました。				

〔小学校英語充実事業費〕 25,812,625円
 〔学校体育振興事業費〕 954,765円
 〔自然教室事業費〕 6,653,568円

(学校教育課)

目的	基礎学力の充実(市単独事業による講師採用の充実)				
指標	講師による授業時間数	目標	27,000時間	実績	29,199時間 (14年度 16,601時間)
説明	基礎学力の向上ときめ細やかな学習指導を図ることを目的として平成14年度から開始した事業で、多人数学級がある学校、学級数の多い学校に対して講師を配置しました。				

〔基礎学力充実教員加配事業〕 66,487,216円 (県支出金 47,020,424円)

目的	障害児学級の介助員の充実				
指標	介助員の人数	目標	67人	実績	65人 (14年度 51人)
説明	多動性の情緒障害児、肢体不自由児など細やかな対応・支援等が要求される障害児学級に対して介助員を配し、障害児教育の充実を図りました。				

〔障害児学級児童介助費〕 68,173,726円
 〔障害児学級一般教材備品費〕 5,842,122円 (国庫支出金 1,824,000円)

目的	学校図書館の整備				
指標	学校図書館 図書標準達成校	目標	13校	実績	6校 (14年度 2校)
説明	子どもの読書活動推進法が施行され、国では平成14年度から新たな学校図書館図書整備5カ年計画が実施されています。本市では平成13年度から学校図書館資源共有型モデル地域事業の指定を受け、市内小中学校のネットワーク化を進めましたが、その際の蔵書整理で一旦下がった整備率を回復するために蔵書の整備を進めています。				

〔学校図書館図書整備事業費〕 30,261,701円

その他経費

〔教材・教具整備費〕 38,201,282円
 ・一般教材・教具(ミシン、デジカメ等) 32,202,671円
 ・理科教育振興備品(顕微鏡等) 5,998,611円 (国庫支出金 1,422,000円)
 〔要保護準要保護児童就学援助費〕 88,664,763円 (国庫支出金 19,390,000円)
 〔障害児教育就学奨励費〕 4,483,716円 (国庫支出金 1,649,000円)

目3 学校建設費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
928,736,000円	923,035,585円	0円	5,700,415円

目的	教育施設の充実				
指標	改築・増築校数	目標	(S30年代建設校舎等の改築) 1校 (校舎増築) 2校	実績	1校 (14年度1校) 2校 (14年度設計2校)
説明	<p>【30年代建設校舎等の改築】八郷小学校において、鉄筋コンクリート造4階建3,785㎡（普通教室12室、ワークスペース、情報室、音楽室、ランチルーム、管理諸室等）の改築、給食室増築、既設校舎改修、内外部バリアフリー化、耐震補強、外構、既設校舎解体、工事監理〔平成13～15年度債務負担事業〕のうち、平成15年度事業分を施工し、事業を完了させました。</p> <p>【校舎増築】教室不足となる常磐西小学校・内部東小学校については増築工事をおこないました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常磐西小学校 特別教室棟鉄筋コンクリート造3階建740㎡（多目的教室、理科室、コンピューター教室、便所、教材室2室）、職員室棟鉄骨造40㎡の増築工事 ・内部東小学校 普通教室棟鉄筋コンクリート造3階建821㎡（4階建て対応、普通教室6室、男女及び多目的便所、倉庫）の増築工事 				

〔八郷小学校改築事業費〕	128,896,700円		
〔常磐西小学校増築事業費〕	142,273,425円	〔国庫支出金	29,095,000円〕
		〔市債	28,800,000円〕
〔内部東小学校増築事業費〕	128,238,600円	〔国庫支出金	11,177,000円〕
		〔市債	10,000,000円〕
〔その他施設整備費〕	2,068,500円		

目的	快適空間づくり				
指標	整備校数	目標	(トイレ環境整備) 1校	実績	小山田小1校 (14年度 0校)
〔その他施設整備費〕		19,005,000円	(国庫支出金	7,607,000円)	

目的	安全・安心の施設整備				
指標	整備校数	目標	(給食室改修) 2校 (バリアフリー化整備) 3校 (校舎・体育館耐震補強整備) 7校 (安全・防犯対策整備) -	実績	2校 (14年度 5校) 3校 (14年度 3校) 7校 (14年度 3校) 10校
説明	<p>【給食室改修】区域区別化のための間仕切、床排水の改修、食品庫設置、配膳室の空調設置等の工事を内部東小学校、水沢小学校にて施工しました。</p> <p>【バリアフリー化整備】身障者、健常者が共に学べ、円滑に学校生活をおくれる環境づくりのため、身障者用トイレ設置、階段・廊下手摺の設置、出入口段差解消スロープの設置等の工事を常磐西小学校、小山田小学校、海蔵小学校にて施工しました。</p> <p>【校舎・体育館耐震補強整備】耐震性能を高めるための鉄筋コンクリート壁の増設、鉄骨筋交の増設、内部改修等の工事を下野小学校、水沢小学校、海蔵小学校、大矢知興譲小学校、小山田小学校、桜台小学校、東橋北小学校の校舎、体育館にて施工しました。</p> <p>【安全・防犯対策整備】安全対策のため、防犯カメラを10校に設置しました。</p>				

〔給食室改修費〕	50,760,150円	(国庫支出金	4,666,000円)
〔バリアフリー化施設整備費〕	85,699,950円	(市債	53,800,000円)

〔耐震補強事業費〕 184,693,950円 (国庫支出金 66,346,000円)
 (市債 26,600,000円)

〔その他施設整備費〕防犯カメラ分 8,508,150円

その他経費

〔施設整備事業費〕 63,230,534円 (その他特財 360,000円)
 ・その他施設整備費

〔校舎等譲受費〕 12,417,060円

〔公共用地取得事業費〕 78,396,183円 (その他特財 8,226,306円)
 ・水沢小学校等用地

〔事業事務費〕 9,535,483円
 ・一般職給 5,230,000円
 ・その他事務費 4,305,483円

〔明許繰越〕 9,311,900円
 ・その他施設整備費

項3 中学校費
 目1 学校管理費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
533,100,000円	519,560,337円		13,539,663円

〔嘱託職給〕 20人 63,858,635円

(教育総務課)

〔学校管理運営費〕
 ・一般管理運営費
 事務補助及び用務員賃金等 11,555,413円

(学校教育課)

目的	健康診断の実施				
指標	受診率	目標	100%	実績	99.2% (14年度 98.6%)
説明	学校保健法に基づき、心臓・検便・検尿等生徒の定期健康診断を実施したほか、健康増進事業の一つとして眼科・耳鼻科の専門医検診を実施しました。				

〔非常勤職員報酬〕 21,573,660円
 ・校医 23人 10,784,020円
 ・歯科医 23人 8,850,640円
 ・薬剤師 21人 1,939,000円

〔学校保健衛生管理費〕 16,506,823円
 ・生徒健康診断費

その他経費

〔学校管理運営費〕 165,097,153円 (その他特財 2,345,634円)
 ・一般管理運営費
 光熱水費等経常経費

〔学校管理備品整備費〕 7,982,545円
 ・一般備品(印刷機、プログラムチャイム等管理備品費)
 7,246,537円
 ・一般保健室備品 735,972円

〔学校保健衛生管理費〕 9,317,360円
 ・教職員健康診断費 5,023,522円
 ・一般管理運営費(保健用消耗品等) 4,293,838円

〔学校給食管理運営費〕 132,582円
 ・一般管理運営費

〔修学旅行引率事業費補助金〕 2,217,295円

〔負担金〕	9,518,919円	
・学校災害賠償補償保険料等	791,554円	
・日本体育学校健康センター共済掛金	7,227,875円	(その他特財 3,242,400円)
・三重県学校保健会	126,090円	
・全日本中学校長会等	1,373,400円	

(教育施設課)

目的	教育施設の適正な維持管理・補修				
指標	補修処理率	目標	54%	実績	56% (14年度 66%)
説明	施設の保守点検、清掃管理等を定期的に行うとともに、補修改修を計画的に施工し、また緊急修繕に即応するなど、施設設備の適正な維持管理整備に努めました。				

〔学校管理運営費〕	194,612,657円	
・一般管理運営費	1,028,426円	
・施設維持管理費	47,086,460円	
・施設補修費	146,497,771円	(国庫支出金 1,534,000円) (その他特財 550,370円)

目的	快適空間づくり				
指標	整備校数	目標	(空調設備の整備) 保健室1校 職員室1校	実績	保健室1校 (14年度7校) 職員室1校 (14年度7校)

〔学校管理運営費〕	2,983,050円
・施設補修費	

目的	安全安心の施設整備				
指標	整備校数	目標	(安全・防犯対策設備) 1校	実績	2校 (14年度 2校)

〔学校管理運営費〕	4,383,750円
・施設補修費	

その他経費

〔学校管理運営費〕	9,001,105円	(その他特財 168,630円)
・一般管理運営費(土地使用料)		

目2 教育振興費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
203,489,000円	197,112,283円		6,376,717円

(指導課)

目的	小中学校教育の充実				
指標	自然教室実施調査結果	目標	自然教室の目標 達成度80%以上	実績	自然教室の目標達成度 83% (14年度 -)
説明	中学校2年生を対象に、自然観察や里山保全、スキー等豊かな自然環境の中での活動を通じて、自然にふれる楽しさ、また、集団生活でのふれあいを通じて、仲間どうしの相互の理解や信頼を高めることを学ぶことができました。				

〔障害児学級費〕	276,780円
・連合合宿費	
〔自然教室事業費〕	10,049,765円

(学校教育課)

目的	基礎学力の充実(市単独事業による講師採用の充実)				
指標	講師による授業時間数	目標	6,390 時間	実績	5,932 時間 (14年度 5,708 時間)
説明	基礎学力の向上ときめ細やかな学習指導を図ることを目的として平成14年度から開始した事業で、多人数学級がある学校、学級数の多い学校に対して講師を配置しました。 〔基礎学力充実教員加配事業〕 13,900,945円 (県支出金 13,900,945円)				

目的	障害児学級の介助員の充実				
指標	介助員の人数	目標	23人	実績	21 人 (14年度 20人)
説明	多動性の情緒障害児、肢体不自由児など細やかな対応・支援等が要求される障害児学級に対して介助員を配し、障害児教育の充実を図りました。 〔障害児学級生徒介助費〕 24,301,797円 〔障害児学級一般教材備品費〕 2,855,976円 (国庫支出金 1,171,000円)				

目的	学校図書館の整備				
指標	学校図書館 図書標準達成校	目標	2 校	実績	0 校 (14年度 0 校)
説明	子どもの読書活動推進法が施行され、国では平成14年度から新たな学校図書館図書整備5カ年計画が実施されています。本市では平成13年度から学校図書館資源共有型モデル地域事業の指定を受け、市内小中学校のネットワーク化を進めましたが、その際蔵書整理により図書整備率が低下したため蔵書の整備を進めていきます。 〔学校図書館図書整備事業費〕 17,509,395円				

その他経費

〔教材・教具整備費〕	32,433,501円		
・一般教材・教具(デジカメ、クラブ用品等)	27,502,649円		
・理科教育振興備品(顕微鏡等)	4,930,852円	(国庫支出金	1,152,000円)
〔要保護準要保護生徒就学援助費〕	36,907,514円	(国庫支出金	9,249,000円)
〔障害児教育就学奨励費〕	1,919,103円	(国庫支出金	642,000円)

目3 学校建設費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
258,994,000円	257,844,115円		1,149,885円

目的	安全安心の施設整備				
指標	整備校数	目標	(バリアフリー化整備) 2 校 (校舎・体育館耐震補強整備) 5 校	実績	2 校 (14年度 2校) 5 校 (14年度 1校)
説明	【バリアフリー化整備】身障者、健常者が共に学べ、円滑に学校生活をおくれる環境づくりのため、身障者用トイレ設置、階段・廊下手摺の設置、出入口段差解消スロープの設置等の工事を三滝中学校、塩浜中学校にて施工しました。 【校舎・体育館耐震補強整備】耐震性能を高めるための鉄筋コンクリート壁の増設、鉄骨筋交の増設、内部改修等の工事を大池中学校、塩浜中学校、中部中学校、常磐中学校、富洲原中学校の校舎、体育館にて施工しました。 〔バリアフリー化施設整備費〕 49,449,750円 (市債 35,600,000円)				

〔耐震補強事業費〕 160,366,500円 〔国庫支出金 60,533,000円〕
 〔市債 31,900,000円〕

その他経費

〔施設整備事業費〕 34,660,500円
 ・その他施設整備費
 〔校舎等譲受費〕 2,561,840円
 〔事業事務費〕 10,805,525円
 ・一般職給 9,130,000円
 ・その他事務費 1,675,525円

項4 幼稚園費
 目1 幼稚園費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,007,738,000円	997,078,611円		10,659,389円

〔一般職給〕 522,213,954円
 ・一般職給 73人 513,699,861円
 ・再任用職給 4人 8,514,093円
 〔嘱託職給〕 25人 81,946,948円

(教育総務課)

〔私立幼稚園就園奨励費補助金〕 151,291,000円 (国庫支出金 41,356,000円)
 補助対象者 2,224人

平成14年度市町村民税	年間補助限度額	補助対象者	合計
非課税世帯 (生活保護世帯を含む)	第1子 137,700円	126人	143人
	第2子 180,000円	16人	
	第3子 222,000円	1人	
所得割非課税世帯	第1子 104,900円	78人	86人
	第2子 157,000円	8人	
	第3子 209,000円	0人	
所得割課税の額が 8,800円以下の世帯	第1子 80,400円	106人	116人
	第2子 141,000円	10人	
	第3子 200,000円	0人	
所得割課税の額が 102,100円以下の世帯	第1子 56,500円	1,724人	1,879人
	第2子 124,000円	153人	
	第3子 190,000円	2人	

〔園管理運営費〕 117,547,439円
 ・一般管理運営費
 事務補助及び用務員賃金等 117,547,439円 (その他特財 97,979,993円)

(学校教育課)

目的	健康診断の実施			
指標	受診率	目標	100%	実績 91.8 % (14年度 98.3%)
説明	学校保健法に基づき、検便・検尿等園児の定期健康診断を実施しました。			

〔非常勤職員報酬〕 12,897,610円
 ・校医 22人 5,967,170円

・ 歯科医 22人	5,610,440円
・ 薬剤師 22人	1,320,000円
〔園保健衛生管理費〕	593,228円
・ 園児健康診断費	

その他経費

〔園管理運営費〕	29,986,707円	〔その他特財 29,786,707円〕 〔国庫支出金 200,000円〕
・ 一般管理運営費（光熱水費等経常経費）		
〔園管理備品整備費〕	3,848,407円	
・ 一般備品整備費		
〔教材・教具整備費〕	1,678,254円	
・ 保育用教材・教具		
〔園保健衛生管理費〕	884,426円	
・ 一般管理運営費		
〔教育振興一般経費〕	8,926,098円	
・ 保育用消耗品		
〔負担金〕	1,032,471円	
・ 学校災害賠償補償保険料等	193,441円	
・ 日本体育学校健康センター共済掛金	460,495円	（その他特財 202,930円）
・ 全国国公立幼稚園長会等	378,535円	

（教育施設課）

目的	教育施設の適正な維持管理・補修				
指標	補修処理率	目標	48%	実績	49% (14年度 48%)
説明	施設の保守点検、清掃管理等を定期的に行うとともに、補修改修を計画的に施工し、また緊急修繕に即応するなど、施設設備の適正な維持管理整備に努めました。				

〔園管理運営費〕	33,922,046円
・ 施設維持管理費	8,574,909円
・ 施設補修費	25,347,137円
〔施設整備事業費〕	24,220,043円
・ 園舎等整備費	20,940,150円
・ その他施設整備費	4,285,793円

目的	安全・安心の施設整備				
指標	整備数	目標	（校舎・体育館 耐震補強整備） 3園	実績	3園
説明	【校舎・体育館耐震補強整備】耐震性を高めるための鉄筋コンクリート壁の増設、内部改修等の工事を羽津幼稚園、富洲原幼稚園、三重西幼稚園にて施工しました。				

〔耐震補強事業費〕	4,293,450円
-----------	------------

その他経費

〔園管理運営費〕	790,630円	（その他特財 179,390円）
・ 一般管理運営費（土地使用料）		

項5 社会教育費 目1 社会教育総務費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,039,747,000円	1,017,097,599円		22,649,401円

〔一般職給〕 84人	744,177,833円
〔嘱託職給〕 26人	89,088,500円

(生涯学習課)

目的	体系的、計画的な生涯学習行政の推進				
指標	提言内容の具現化	目標	1項目	実績	1項目 (14年度 0項目)
説明	社会教育委員会議において、家庭教育支援のための課題について審議を行い、提案のあった「居るだけボランティア」について実施しました。				

〔委員報酬〕 315,900円
 ・社会教育委員 10人

目的	学習機会の提供（市民大学）				
指標	総参加者数	目標	640人	実績	521人 (14年度 653人)
説明	<p>現代的・社会的課題についての学習機会を提供し、市民や民間との協働への取組を進めるため市民大学一般クラスを開催しました。なお、全7コースのうち、1コースを公募による市民団体企画運営で、2コースを大学の企画運営で行いました。</p> <p>内容としては、「子どもを育む」「大人と子どもの関わり」を視点に4講座を設定し、若年層の受講の拡大と地域還元をねらいとしたが、30代、40代は増えたものの、熟年・高齢者層の受講が減り、全体として受講者減となりました。</p> <p>熟年クラスについては、修了後、各期ごとに自主的な学習活動が続けられているが、受講段階から地域還元へと意識を向けてもらうため、カリキュラムの中に「居るだけボランティア」の実習などボランティアに関する内容を充実しました。</p> <p>また、行政全般について市民の学習会に市職員が出向く、いきいき出前講座を142回開催しました。</p>				

〔生涯学習振興事業費〕 6,465,825円（その他特財 2,865,000円）
 ・市民大学経費

市民大学（一般クラス）実施状況

一般クラス	講座内容	回数	受講者数
A	市民団体企画運営	5	76
B	「心理学で学ぶ大人と子どものコミュニケーション講座」 四日市大学コミュニティカレッジ企画運営	8	86
C	「あなたのライフスタイルを見直そう」 四日市大学コミュニティカレッジ企画	6	90
D	「日本人の生き方・価値観を考える」	5	16
E	「子どもとよい時間を過ごそう」	5	31
F	「君は君のままで、明日へ」	5	52
G	「今、求められる情報力」	4	31

閉講式 講師 鈴木 光司 作家（家庭教育講座との合同開催）

市民大学（熟年クラス）実施状況

熟年クラス	講座内容	回数	修了者数
教養課程	郷土、健康、人権等に関する講義、クラブ活動、社会見学、文化祭等	25	120
専攻課程	生き方、古典文学・芸能、人権、ボランティア等に関する講義、クラブ活動、社会見学、文化祭等	25	111

入学式 講師 渡辺 哲雄 日本福祉大学中央専門学校専任教員
 修了式 講師 大石 正路 清見潟大学塾

目的	学習の場の提供（なや学習センター）				
指標	総利用回数	目標	2,140回	実績	2,704回 (14年度 2,577回)
説明	自主学習グループや市民活動団体に活動の場を提供するとともに、新たに工学演習室の貸し出しを行いました。 (利用団体数 延べ2,704団体、利用者数 延べ34,045人)				
	〔なや学習センター維持管理費〕		9,125,563円	(その他特財	1,079,170円)
	〔なや学習センター工学演習室維持管理費〕		292,425円	(その他特財	275,630円)

目的	学習情報の提供				
指標	情報誌の発行	目標	4回	実績	0回 (14年度 0回)
説明	各種学習情報を提供するため、当初は情報誌の発行を目標としていましたが、先進事例等を検証して、学習情報を主催者が書き込む方式のホームページを提供し、その情報をもとに情報誌を発行する方が有意義であると判断し、そのための仕組みづくりを先行して行いました。				
	〔生涯学習振興事業費〕		1,038,030円		
	・生涯学習情報提供（ホームページ更新）事業費				

その他経費

〔社会教育指導者研修費〕	463,013円	
社会教育委員、社会教育推進員、地域社会づくり担当職員等の研修		
〔成人の日行事開催費〕	2,896,528円	
参加者数 約2,500人		
〔各種団体活動費〕	246,000円	
・四日市市PTA連絡協議会運営費補助金等		
〔生涯学習一般経費〕	33,743,736円	
・地区市民センター臨時職員賃金等		
〔負担金〕	60,000円	
・三重県社会教育委員連絡協議会等		

(文化課)

目的	文化財の保護と活用				
指標	新規指定件数 文化財説明看板の 更新・新設	目標	指定2件 新設1件 更新2件	実績	指定1件(14年度1件) 新設1件(14年度2件) 更新4件(14年度3件)
説明	市にとって重要な文化遺産を保存するため、新たに、鳥出神社所蔵の「奉納御座船模型」を市の有形民俗文化財に指定しました。また文化財新設・更新を行い市民の文化財の学習や見学の一助としました。				

〔委員報酬〕	185,640円
・文化財保護審議会委員 12人	

〔文化財維持管理事業費〕	5,254,988円
・文化財維持管理事業 3,788,194円	
文化財パトロール調査員による実態把握や 史跡等における樹木剪定や草刈など	
・ふるさとの道維持管理事業	1,119,769円
旧四郷出張所等の清掃や浄化槽保守点検など	
・文化財説明看板新設・更新	347,025円

〔文化財保存対策事業費〕	3,786,880円	(その他特財 472,500円)
・御池沼沢植物群落保存対策事業費 633,200円		
・御池沼沢植物群落環境整備事業 926,100円		
植物への水分供給のための井戸浚渫工事		
・指定文化財保存事業費補助金	1,745,000円	
地元保存会が実施した鳥出神社の鯨船行事 使用の鯨船山車の修理		
・指定文化財記録保存事業費	482,580円	(その他特財 472,500円)
指定文化財・登録文化財ホームページ等		

〔負担金〕

・全国近代化遺産活用連絡協議会負担金 20,000円

目的	埋蔵文化財の保護と活用				
指標	久留倍遺跡発掘面積 出土品の常設展示箇所	目標	12,000㎡ 市庁舎 整理事業所	実績	15,500㎡ (14年度12,600㎡) 市庁舎・整理事業所
説明	埋蔵文化財を保護するため、国道1号の北勢バイパス建設にともなう大矢知・久留倍遺跡について、国土交通省から委託を受けて、15,500㎡の発掘調査を行いました。結果、郡衛正倉・政庁とみられる遺構を確認しました。また活用においては市庁舎とあわせ、文化財整理事業所でも展示・公開を始めました。				

〔埋蔵文化財保護事業費〕 6,696,346円 (その他特財 5,100円)

埋蔵文化財包蔵地内の開発と保護の調整

〔埋蔵文化財発掘調査受託事業〕 92,037,069円 (その他特財 91,251,675円)

・一般職給 5人 33,503,341円

・嘱託職給 1人 3,614,869円

・発掘調査費 54,918,859円

〔人権・同和教育課〕

目的	市内の各地域での人権教育・啓発の自主的活動の支援・充実を図る。				
指標	人権・同推協自主事業 回数	目標	50回	実績	59回 (14年度60回)
説明	各地域での人権教育・啓発活動を充実させるため、地域の人権活動を行う各地区人権・同和教育推進協議会へ業務委託を行うと共に情報提供や学習内容相談など支援をした。				

〔自主人権活動支援・充実事業費〕

・地区人権・同和教育推進業務委託事業費 4,853,512円

〔その他経費〕

〔人権教育計画立案事業費〕(方針と施策、運営委員会)

336,690円

〔人権教育指導者・リーダー育成充実事業費〕 66,000円

〔人権教育学習機会提供・充実事業費〕 4,489,203円 (県支出金 2,405,000円)

・人権啓発活動支援事業費(月間講演会、啓発冊子ほか)
2,928,610円 (県支出金 2,154,000円)

・人権教育学習機会充実事業費(市民派遣、市職員派遣ほか)

1,242,261円

・社会人権教育講座事業費 318,332円 (県支出金 251,000円)

〔人権教育・学習環境整備事業費〕 6,106,114円
〔 県支出金 450,000円
その他特財 1,260円 〕

〔自主人権活動支援・充実事業費〕(四同研,その他)

2,263,639円

〔地域人権教育活動事業費〕(各種団体補助) 1,753,000円

目2 文化振興費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
369,274,000円	365,543,839円		3,730,161円

目的	市民が芸術・文化活動を行えるようにする。				
指標	文化会館入場者数 文化活動名義後援件数	目標	480,000人 150件	実績	526,000人 175件
説明	文化会館・茶室の管理運営を(財)四日市市文化振興財団に委託し、市民の文化活動の発表と芸術文化の鑑賞の場を提供しました。また各種団体の活動を支援するため積極的に名義後援を行いました。				

〔文化事業開催費〕	8,646,425円	
・芸術鑑賞会等	1,300,000円	
・美術展覧会開催経費	2,866,425円	
・みえ県民文化祭共催事業	400,000円	
・市民文化祭等	4,080,000円	
〔文化振興育成事業費〕	17,264,969円	
・文化振興財団自主事業補助金	13,600,000円	
・文化団体事業開催費補助金	1,272,000円	(その他特財 1,272,000円)
・文化活動全国大会等参加補助金	80,000円	
・文化功労者表彰経費	112,797円	
・文化活動団体育成事業費等	1,498,000円	
・文化振興基金積立金	48,477円	
(基金の平成15年3月末の現在高	235,392,858円)	
・文化振興ビジョン調査事業費	653,695円	
〔施設管理運営費〕	339,146,820円	
・文化会館・茶室	322,072,068円	(その他特財 103,388,360円)
・一般経費	17,074,752円	

文化会館施設利用状況

施設名	開館日数(A)	利用日数(B)	利用件数	利用率 B/A × 100
第1ホール	271日	194日	160件	71.6%
第2ホール	271	225	185	83.0
第3ホール	317	292	398	92.1
第4ホール	318	309	599	97.2
第1展示室	318	228	91	71.7
第3展示室	318	236	78	74.2
第4展示室	318	195	69	61.3
第1会議室	318	234	284	73.6
第2会議室	318	307	595	96.5
第3会議室	318	313	576	98.4
和会議室	318	297	635	93.4
第1リハーサル室	318	305	565	95.9
第2リハーサル室	318	308	664	96.9
第1練習室	318	289	403	90.9
第2練習室	318	315	631	99.1
第3練習室	318	309	568	97.2

催物

区 分	洋楽	邦楽	歌謡	軽音楽	洋舞	日舞	演劇	演芸	芸能	映画	講演	式典	複合	その他
第1ホール	11	2	16	24	9	3	24	4	2	4	26	9	21	5
第2ホール	38	4	1	7	11	12	14	2	1	14	30	18	25	8

茶室「泗翠庵」(施設別利用状況)

区 分	広間及び次の間	小 間	計	利用人員	立礼席利用人員	使用料収入
利用件数(件) A	146	74	220	延 4,002人	延 6,523人	988,050円
利用日数(日) B	91	42	133			
開館日数(日) C	308	308	616			
利用率(%) B/C	29.5	13.6				

目3 青少年教育費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
66,635,000円	63,392,209円		3,242,791円

目的	青少年の健全育成				
指標	地区市民センターで開催された家庭教育講座への参加者数	目標	6,300人	実績	6,926人 (14年度 6,250人)
	ふれあいイベントボランティア数		100人		93人 (14年度 98人)
説明	<p>家庭や地域の教育力を高め、地域全体で子どもたちを育む社会を実現していくことを目的とし、地域社会における青少年健全育成活動の推進、家庭教育力の向上、青少年リーダーの養成、地域教育力の向上と青少年健全育成に向けた環境の整備促進の4つの柱をもって、各種の事務事業を推進しました。</p> <p>学童保育事業費補助では学童保育所20か所(前年比2か所増加)に対して補助、青少年イベントボランティア活動促進事業では親子ふれあいイベントを実施、家庭教育講座委託事業では82の幼稚園・小中学校PTAで講座を実施しました。</p> <p>新たに、子どもと若者の居場所づくり事業に取り組むとともに、非行防止のための補導活動、相談活動、啓発活動に努めました。また補導員の資質の向上のための研修事業を行いました。</p>				

〔委員報酬〕

121,500円

・少年センター運営協議会委員 10人

〔青少年健全育成事業費〕

49,835,716円

・学童保育事業費補助金 42,416,200円 (県支出金 23,548,000円)

海蔵・笹川・日永・桜・常磐・常磐西・内部・高花平・内部東・四郷・川島・下野・県・富洲原
浜田・大矢知・泊山・富田・三重・河原田 計20カ所

・青少年ボランティア活動促進事業費 904,634円

青少年健全育成強調月間期間内に、青少年イベントボランティア「汗かき隊」93名が自らの企画運営による親子ふれあいイベントを実施(参加者5000人)

・青少年健全育成施設(子ども広場)整備費補助金

5,341,000円

設備補修・増設等35カ所(市内計212カ所)

- ・子ども緊急避難所設置推進事業費 199,500円
「こどもをまもるいえ」の設置を推進（市内計9,687カ所）
- ・体験活動ボランティア支援事業 573,000円（県支出金 573,000円）
県委託事業として青少年の体験活動やボランティア活動に関する情報を収集及び発信する「体験活動・ボランティア活動支援センター」を設置
- ・子どもと若者の居場所づくり事業費 401,382円
勤労青少年ホームにおいて、平成16年1月末から毎週土・日曜日に開所（利用者延べ148人）
- 〔家庭教育振興事業費〕 2,714,915円
 - ・家庭教育講演会開催費 106,915円
 - ・家庭教育講座委託事業費 1,640,000円（県支出金 1,640,000円）
82の幼稚園・小中学校PTAへ委託事業として家庭教育講座を実施（年140回）
 - ・子どもセンター事業費 968,000円
親子ふれあい体験情報や家庭教育の内容などを収録した情報誌「子どもセンター」を発行（年3回）
- 〔青少年育成研修費費〕 1,525,813円
 - ・ジュニアリーダー等養成講習会 426,691円
 - ・少年団体リーダー県外体験学習 1,099,122円
- 〔青少年相談事業費〕 625,400円
- 〔少年センター一般経費〕 4,128,057円（県支出金 400,000円）

青少年の補導状況

補導少年延人数					相談件数		
小学生	中学生	高校生	その他	計	面接	電話	計
83人 (11.3%)	81人 (11.1%)	371人 (50.6%)	198人 (27.0%)	733人 (100%)	19件	84件	103件

- 〔補助金〕 3,760,000円
 - ・子ども会育成者連絡協議会 2,160,000円
 - ・青少年育成市民会議 1,400,000円
 - ・四日市海洋少年団 100,000円
 - ・B・S・G・S四日市地区協議会 100,000円
- 〔負担金〕 121,000円
 - ・三四地区広域補導協議会 100,000円
 - ・三重県青少年補導センター連絡協議会等 21,000円

目4 公民館費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
16,371,000円	14,398,492円		1,972,508円

目的	学習機会の提供（地区市民センター）				
指標	参加者数	目標	32,000人	実績	31,428人 (14年度 31,641人)
説明	地域における課題の解決に向け、地域団体の協力を得ながら講座等を実施したほか、住民の暮らしや地域に根ざした学習機会を提供しました。				

- 〔生涯学習振興事業費〕 10,140,693円（その他特財 44,100円）

地区市民センター事業活動状況
講座実施状況

講座(対象)	回数	参加人数
青少年	100	4,803
女性	24	724
成人	175	3,707
高齢者	243	6,592
リーダー研修	24	919
全住民	126	6,207
スポーツ・レクリエーション	33	1,550
家庭教育	146	6,926
小計	871	31,428

施設利用状況

活動内容	回数	参加人数
地区市民センター主催事業(講座)	871	31,428
サークル活動	22,847	273,065
地域づくり活動等	2,667	253,624
合計	26,385	558,117

地域づくり活動とは
地域社会づくり委員会、自治会、社協
同推協、青少協、婦人会、老人会
民生委員会などの活動

目的	学習の場の提供(地区市民センター・学校開放)				
指標	総利用回数	目標	31,500回	実績	30,058回 (14年度 31,323回)
説明	地域社会づくり及び生涯学習推進の視点から、23の地区市民センターのほか学校施設(教室)の開放を行い、学習の場を提供しました。 なお、受益者負担の考え方から地区市民センター条例等を見直しました。				

〔学校開放事業費〕 731,257円 (その他特財 78,610円)

その他経費

〔委員報酬〕 89,100円

・地区市民センター運営審議会 13人

〔負担金〕 393,400円

・三重県公民館連絡協議会等

目5 図書館費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
147,683,000円	145,288,058円		2,394,942円

目的	市民の多様な学習要望に応じ、使い易く居心地の良い図書館を目指す。				
指標	図書館利用登録者数	目標	90,000人	実績	90,807人
	図書館利用者数 (本館入館者数)		278,000人		274,510人
	貸出冊数		820,000冊		872,844冊
説明	図書館の施設整備、図書資料の整備、窓口サービス業務の円滑な推進等に努め、使い易く居心地の良い図書館を目指しました。				

〔図書館維持管理費〕 47,807,299円 (その他特財 402,117円)

図書館施設管理委託

〔図書館施設整備事業費〕	7,182,630円
非常用電気設備及び放送設備の改修	
〔図書資料整備費〕	30,049,471円
〔人権啓発拠点事業推進事業費〕	771,060円
図書館資料の購入費	
〔図書館運営費〕	6,967,875円
各種講座の実施	
〔図書管理システム運営費〕	34,695,953円
図書館情報システム構成機器等借上げ及び保守委託等	
〔移動図書館運転業務委託事業費〕	6,825,364円
移動図書館車運転業務の民間委託等	
〔図書館運営業務整備事業〕	10,718,706円
窓口サービス業務の円滑推進の為、貸出、返却書架整理の為の人材派遣委託、自動貸出返却装置の導入等を行いました。	
その他経費	
負担金・委員報酬	269,700円

図書資料状況

図書区分	14年度末蔵書冊数	受入冊数	払出冊数	15年度末蔵書冊数
成人図書	243,472	13,210	5,191	251,491
児童用図書	62,144	3,155	637	64,662
児童用紙芝居	1,108	6	12	1,102
点字資料	5,508	53	0	5,561
録音資料	11,912	374	69	12,217
計	324,144	16,798	5,909	335,033
移動図書館				
成人図書	26,334	2,065	553	27,846
児童用図書	16,343	922	36	17,229
児童紙芝居	785	1	4	782
計	43,462	2,988	593	45,857
合計	367,606	19,786	6,502	380,890

利用状況

	開館日数	利用者数	登録者数	貸出者数	貸出冊数	相談件数
平成14年度	264	277,079	85,719	151,894	798,394	7,724
平成15年度	275	274,510	90,807	166,108	872,844	5,626

目6 少年自然の家費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
65,318,000円	59,288,942円	円	6,029,058円

〔明許繰越〕

〔キャンプ場多目的トイレ新設・既設トイレ改修工事費〕
6,354,000円

目的	青少年に野外活動を中心とした活動プログラムの提供や指導及び活動の場を提供する				
指標	利用団体数	目標	235団体 18,000名	実績	234団体 18,648名
説明	<p>主催事業の開催や受け入れ事業を中心に、青少年や市民の方に、「ふれあいの森」を利用した活動や自然活動を体験していただくことができました。</p> <p>主催事業では、生きる力をはぐくむ観点から、青少年に自然や自己に挑戦するプログラムを、また、家族やグループに自然に親しみつつ家族同士の交流を深めるプログラムを取り入れたことにより、困難を乗り越えたときの成就感や仲間・家族のよさ等を感じさせることができたり、季節ごとの自然の不思議さ、しゅみを学習させることができました。</p> <p>受け入れ事業では、利用者が安全・快適に過ごせるよう、また、誰もが利用しやすい施設をめざし、施設の維持管理・運営に努めました。</p>				

〔主催事業費〕 2,232,571円

小・中学生を対象とした事業 9回

アドベンチャースクール	小学5・6年生 72人	5/17～18	登山、野外炊事等
わくわくキッズチャレンジ	小学4年生 80人	7/12～13	野外炊事、キャンプファイア
わくわくキッズチャレンジ	小学4年生 76人	10/18～19	野外炊事、キャンプファイア
ワイルドキャンプ	小学6～中学生 59人	8/5～8	源流探検、野外炊事等
ウインターフェスタ	小学4・5年生 79人	12/26～27	乗馬体験・野外炊事等
子ども自然塾	小学5・6年生 41人	6/14 日曜	水辺の生き物調べ
子ども自然塾	小学5・6年生 43人	11/29 日曜	紅葉ウォッチング
子ども自然塾	小学5・6年生 40人	2/7 日曜	バードウォッチング
子ども自然塾	小学5・6年生 18人	3/26 日曜	春の息吹を探そう

家族・グループを対象とした事業 4回

「野山の幸を味わおう」	市内在住家族 85人	4/19 日曜	自然食材採集・野外炊事
「森の中でテント泊」	市内在住家族 79人	6/7～8	テント泊・水生生物調査等
「秋と遊ぼう」	市内在住家族 49人	11/8 日曜	ドングリ博士になろう
「冬の森とおもちつき」	市内在住家族 68人	1/24～25	冬の森観察・もちつき等

一般を対象とした事業 5回

自然の染め工房	小学5年生～大人22人	5/31 日曜	草木染め
アウトドアセミナー	高校生～一般 人	4/26 日曜	登山指導（雨天中止）
アウトドアセミナー	高校生～一般 28人	8/21 日曜	沢登り、野外炊事
アウトドアセミナー	高校生～一般 19人	8/22 日曜	自然観察・クラフト実習

〔受け入れ事業費〕 41,649,593円
 （施設管理運営費） 37,013,603円 （その他特財 15,278,643円）
 ・施設修繕費・清掃・保守点検費 15,256,431円
 ・その他諸費（光熱水費・燃料費等） 14,945,822円
 ・リネン・寝具関係費 6,811,350円
 （施設整備事業費） 4,563,090円
 （委員報酬） 72,900円
 ・少年自然の家運営協議会委員 10人

利用状況

年度	施設	自然の家		キャンプ場		合計		利用者内訳	
		団体数	利用者数	団体数	利用者数	団体数	利用者数	市内	市外
11		170	15,609	57	3,609	227	19,218	16,263	2,955
12		196	16,593	20	1,759	216	18,352	14,887	3,465
13		186	16,234	44	3,056	230	19,290	14,410	4,880
14		189	15,192	44	2,446	233	17,638	14,344	3,294
15		202	16,903	32	1,745	234	18,648	14,331	4,317

〔環境整備費〕	7,402,951円
（水沢市民広場管理運営費）	3,430,969円
（施設管理運営費）	3,971,982円
・臨時職員賃金	2,178,041円
・下草刈委託業務費	829,500円
・工事請負・原材料	964,441円

ふれあいの森を利用者が観察や自然体験活動を安全にできるよう、枯れ松の処理や下草刈り・観察路の整備等を実施しました。

〔活動支援費〕	1,479,987円
（施設管理運営費）	1,479,987円
・臨時職員賃金	1,304,669円
・器具修繕費	175,318円

〔広報活動費〕	105,840円
（施設管理運営費）	105,840円
・印刷製本費	

市内幼・小・中学校へのチラシ配布や市の広報への記事掲載、FMよっかいちでの放送、ホームページの更新等、広報活動を行いました。

その他経費

〔負担金・補助金〕	64,000円
・全国少年自然の家連絡協議会等負担金	40,000円
・近畿地区少年自然の家連絡協議会参加費等	24,000円

目7 博物館費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
269,015,000円	255,099,413円		13,915,587円

目的	博物館事業を通じ、生涯学習の機会を提供するとともに、市民の学習成果発表の場を提供する。				
指標	来館者数	目標	130,000人	実績	99,224人 (14年度 133,624人)
	来館者満足度		60%		88% (14年度)
説明	特別展は、開館10周年を記念して地域に密着したテーマの展示会を2本開催し、これまでの調査研究の成果を発表することができましたが、地域外の人々の興味を引きにくいいためか、観覧者数は、前年度に比べて半減しました。プラネタリウムは、夏のキャラクター番組が人気を博して観覧者数が増加しました。来館者アンケートによる満足度については、目標値を超えることができ、内容面では一定の評価を得ることができました。収支面では、外部資金の調達を進めるとともに、プラネタリウム番組の自主制作比率を高めて経費を削減するなどし、収支状況を改善しました。				

〔自主事業費〕	122,009,248円
・調査研究事業費	1,457,396円
・市史編さん資料調査保存事業費	2,100,040円
・特別展等開催費	83,557,975円
	(その他特財 24,093,650円)

展覧会
特別展

展覧会名	実績額	期間	観覧者数
仏像東漸 - 伊勢・伊賀そして東へ	19,677,698	4/26～6/1	6,194
はにわ - 形と心	24,535,781	6/27～8/31	9,784
～ふるさと文化の源流～ 四日市の文化財	10,622,657	11/1～12/7	3,899
ブツダの生涯とガンドラをめぐる人びと	24,042,567	12/20～3/7	8,536
合計	78,878,703円	184日	28,413人

その他事業
常設展 4,679,272円
開館日数 301日 観覧者数 24,093人

- ・資料収集保存事業費 14,854,665円
- 購入資料 7,449,053円
 - 歴史資料 109点 3,659,053円
 - 美術工芸資料(萬古焼) 5点 3,790,000円
- <主な購入資料>
 - 色絵山水文雪輪鉢(古萬古) 1,102,500円
 - 青釉山水文徳利(古萬古) 892,500円
 - 交趾写馬文銚子(古萬古) 787,500円
- 薫蒸作業 2,776,725円
(収蔵庫及び展示室の薫蒸、機器の保守点検)
- ・教育普及活動事業費 3,780,874円 (その他特財 2,006,285円)
講座等実施状況

講座名等	回数	参加者数
土曜講座	9	525
子ども博物館教室等	17	298
子ども天文教室等	8	317
開館10周年記念講演会	1	1,100
合計	35回	2,240人

解説ボランティア 登録者数 86人
教育ボランティア 登録者数 8人

- ・プラネタリウム運営事業費 15,113,819円

国庫支出金	1,269,000円
その他特財	7,510,030円

プラネタリウム
季節番組

番組名	実績額	期間	観覧者数
四日市発130億光年の旅	0 (2,083,565)	4/1～6/8 (3/15～)	790 (961)
宇宙船地球号SOS～鉄腕アトムと考えるみんなの未来～	0 (3,011,665)		1,503 (2,369)
火星スペシャル	306,759	6/14～10/13	2,507
かいけつゾロリのきょうふの宝さがし	3,926,245	10/18～2/15	10,679
オーロラファンタジー	1,760,995		1,390
ムーミン谷のオーロラ	1,056,678		3,521
憧れの南十字星	296,140	2/21～3/31 (～5/30)	300 (885)
しまじろうの星空大冒険	3,535,090		1,917 (4,959)
合計	10,881,907円		277日

()内は前年度分又は後年度分を含む。

特別番組

番組名	実績額	回数	観覧者数
宇宙塾	741,429	8	584
生演奏コンサート	710,480	5	623
CDコンサート	31,110	4	338
合計	1,483,019円	17回	1,545人

学習投映番組 投映回数 107回 観覧者数 9,698人(164校園)
 その他投映等 2,748,893円 観覧者数 741人

- ・移動天文車運営事業費 1,144,479円
 きらら号 出動回数 52回 参加者 3,721人
 天文ボランティア 登録者数 45人

- 〔施設管理運営費〕 132,799,765円
- ・博物館・プラネタリウム館一般経費 119,512,225円 (その他特財 3,069,966円)
 主な経費
 清掃警備業務委託 40,635,000円
 設備管理業務委託 22,575,000円
 案内等業務委託 17,176,950円
- ・プラネタリウム維持管理費 13,287,540円
 主な経費
 ・プラネタリウム機器保守点検委託 9,135,000円

その他経費

- 〔委員報酬〕
- ・博物館協議会 20人 194,400円
- 〔負担金〕
- ・日本博物館協会等 96,000円

項6 保健体育費

目1 保健体育総務費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
139,855,000円	136,590,273円		3,264,727円

- 〔一般職給〕 15人 127,126,306円
- 〔嘱託職給〕 3人 9,089,067円

その他経費

- 〔委員報酬〕 72,900円
- ・スポーツ振興審議会委員 14人

目2 体育振興費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
60,404,000円	57,299,922円		3,104,078円

目的	生涯スポーツの普及・振興				
指標	教室・大会等への参加者増加	目標	19,450人/年	実績	18,320人/年 (14年度 18,558人)
説明	各種スポーツ大会や教室の開催、地域スポーツ活動の場としての学校体育施設の開放、スポーツ団体等の育成を図るための運営費補助等を行い、生涯スポーツの普及・振興に努めました。 また、総合型地域スポーツクラブの設立に向けて、地元との調整を行いました。				

〔スポーツ活動振興事業費〕 15,374,810円
 ・総合型地域スポーツクラブ育成事業費 944,170円 (その他特財 623,000円)
 (平成16年度、保々地区に設立予定)

(少年スポーツ・地域スポーツの振興を図る)
 ・地域スポーツ活動振興事業費 9,311,956円 (その他特財 3,354,650円)
 ・市民スポーツフェスタ開催事業費 1,230,526円
 ・少年スポーツ活動振興事業費 3,471,749円 (その他特財 441,795円)

・スポーツ功労者表彰経費 416,409円

〔学校開放事業費〕 11,477,584円

〔補助金〕 22,078,000円

(各種スポーツ団体の育成を図る)
 ・四日市市体育協会 4,644,000円
 ・三重県中学校体育連盟三泗支部 6,908,000円
 ・四日市市レクリエーション協会 475,000円
 ・四日市市スポーツ少年団 630,000円
 ・四日市市体育指導委員連絡協議会 270,000円
 ・全国大会等開催費 150,000円

・全国大会等出場選手激励金等(761人) 9,001,000円
 (国際・全国スポーツ大会参加選手を支援するための激励金)

その他経費

〔体育指導委員経費〕 5,046,605円

〔負担金〕 1,015,321円

・三重県体育協会等

目3 体育施設費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
286,557,000円	280,951,273円		5,605,727円

〔明許繰越〕

〔運動施設整備事業費〕 11,938,650円

・垂坂運動施設整備工事(垂坂運動施設の排水路整備)

目的	スポーツ施設及びスポーツ環境の整備				
指標	スポーツ施設稼働率の向上	目標	54%	実績	52% (14年度 53%)
説明	日本陸上競技連盟による第2種公認検定更新のためのトラック改修を行いました。 また、中央緑地体育館・霞ヶ浦体育館・陸上競技場の耐震補強工事实施に向けて工事の基本設計及び実施設計を行いました。 市民が快適かつ安全に運動施設を利用できるよう、日常の維持管理に努めました。				

〔運動施設管理運営費〕 245,834,308円 (その他特財 68,169,264円)

・一般経費(施設管理委託料、光熱水費等)

〔運動施設整備事業費〕	23,163,315円
・霞ヶ浦緑地運動施設	899,850円
霞ヶ浦体育館耐震補強工事基本設計委託	
・中央緑地運動施設	15,234,135円
中央緑地陸上競技場第2種公認検定更新工事等	
	9,991,485円
中央緑地体育館、陸上競技場耐震補強工事基本設計委託	
	5,242,650円
・その他運動施設	7,029,330円
県地区運動広場トイレ新設工事等	4,093,950円
その他工事	2,935,380円
〔負担金〕	15,000円
・三重県体育施設協会	

目4 四日市ドーム費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
102,476,000円	98,488,467円		3,987,533円

目的	スポーツ施設及びスポーツ環境の整備				
指標	スポーツ施設稼働率の向上	目標	54%	実績	52% (14年度 53%)
説明	市民サービスと利用率向上のため、インターネットでの広報活動等を行い、ドーム利用の促進に努めました。 また、運動施設の維持経費削減のため、受電施設統合工事を行いました。				

〔自主事業費〕	178,690円
〔施設管理運営費〕	92,550,627円 (その他特財 38,170,987円)
〔施設整備事業費〕	4,959,150円
・霞ヶ浦運動施設高圧受電施設統合工事	
〔補助金〕	800,000円
・イベント開催費	

四日市ドーム利用状況

開館日数(A)	利用日数(B)	利用件数	利用率(B/A×100)	使用料収入	
312日	308日	391件	98.7%(H14 97.8%)	35,701,130円	
アマチュアスポーツ		その他の催し物			
入場料無	入場料有	式典・講演会	展示・見本市	プロ興行	
359件	7件	1件	5件	0件	
				一般公開	合計
				19件	391件